平成３０年度旭川市立六合中学校通信

久遠の塔

１月号
発　行：旭川市立六合中学校
住　所：旭川市末広３条２丁目
電　話：０１６６－５１－５３８８
Ｈ　Ｐ：http://www.asahikwa-hkd.ed.jp/rokugo-jhs
発行日：１月２８日（月）

「意の四始　成長が実感できる３学期に」～３学期始業式の講話より～

校長　工藤　亘

平成３１年，２０１９年がスタートしました。今年の干支は「亥」です。どんな意味があるか調べてみました。「亥」は十二支の中では、最後にくる干支であることから植物で言うと「生命力が閉じている」という意味，つまりは，果実が種子となっている状態とのことです。その為、次の干支の「子」の年にしっかりと生まれて来られるようにエネルギーやパワーを蓄えている年とも言われています。言い換えれば，次のステージやステップに向けて準備していく時期という言い方もできます。

今日から３学期がスタートします。３学期は，まさに「亥」の意味と同様の学期になります。１年生は，２年生の０学期，中堅学年としての準備の学期。２年生は，３年生の０学期。最高学年としての準備の学期。３年生は，いよいよ義務教育を終えて，それぞれが決めた進路実現に向かっていくための準備の学期となります。

『意の四始　志は大きく根は深く　意志ある所に道は開く』というメッセージが書かれた年賀状をいただきました。「意の四始」は，今年の干支の当て字だと思われますが，「意の四始」＝意は気持ち，考え方，四始は，歳，年，月，日の始めの意味なので、「意の四始」は、新年を迎え，新たな気持ちで行動しようということだと思います。「志は大きく　根は深く」とは、充実した生活を送るためには，夢をもつことが必要であり，夢実現（大きな花，たくさんの花を咲かせる）のためには，それを支える根が太く，深くはってなければならないということ，「意志ある所に道は開く」とは，どんな困難な道でも，やり遂げる意志さえあればやり遂げられるという意味です。このメッセージを見て，気持ちが引き締まる思いをしました。根をしっかりはるためには，様々な経験や苦労をすることが重要です。そこで，３学期に心がけてほしい３つの目標を示します。

まず１つ目は，礼儀正しく，進んで挨拶ができる生徒になってほしいということです。生徒同士はもちろん，先生方，保護者，来客者に対しても，一部の生徒ではなく全員が爽やかな挨拶ができるようにしましょう。２つ目は，引き続き授業に対して集中して取り組むことです。授業で内容を理解し，家庭で復習することで「確かな学力」が定着します。それと同時に，今後も「学ぶ楽しさ」「わかる喜び」が実感できるよう工夫しながら学習サポート等にも取り組んでいきます。３つ目は，最大の行事である卒業式に向けて，それぞれの学年が気持ちをつくってほしいということです。具体的には，１，２年生（在校生）は「送る心」，３年生（卒業生）は「巣立つ心」です。１，２年生は，委員会活動や部活動など，様々な場面で指導してくれた３年生を心を込めて送ってほしい。素晴らしい卒業式にするために準備をしっかり行い，「私たちに任せて大丈夫です」そんな思いを３年生に届けてください。３年生は，大きな試練を迎えています。でも，自分一人ではなく，みんな同じ気持ちで戦っているということを励みに，不安な気持ちに打ち勝ち，これから巣立つための大きな翼を手に入れてください。

最後に，皆さんにとって３学期が有意義で，自分の成長が実感できる学期になることを願うとともに，平成３１年，２０１９年が皆さんにとって，そして，六合中学校にとって良い年となることを願っています。

教務部より

２学期までの復習と学習をサポートする目的で，１・２年生を対象とした「冬休みの学習会」を１２月２５・２６日（火・水）の２日間実施しました。今回は時間割を設定し，希望する教科の時間に参加する形態で行いました。参加した生徒たちは，既習事項の学び直しや不得意な教科や分野の克服を図ろうと真剣に学習会に参加していました。主体的に学習に取り組む姿勢は大変素晴らしく，充実した学習会になったと思います。

３年生の推薦受検を控えた生徒に，冬休み中に面接指導を行いました。１月１８日（金）の帯広北高校の推薦入試を皮切り，入試がスタートしました。そして１月２５日（金）には，公立高校の出願状況も発表されました。いよいよ本番です。最後の追い込みをかけて，ぜひ自分の目標の実現を果たしてほしいと願っています。

生徒指導部より

冬休みは，数名の生徒がインフルエンザになったようですが，事故もなく無事終えることができました。

排雪が行われている道路もありますが，路肩の雪山が高くなってきて見通しが悪かったり，寒さや降雪などの関係で視界が狭くなったりしますので，交通安全に注意して登下校してください。

１２月に行った『保護者年度末学校評価』の中で，「生徒のカバンが重い」というコメントがありました。本校では，下記のように“学校に置いて良いもの”として指導しております。ご承知おきください。（下記は，１年生です。２・３年生にも同じように伝えています。）

１年生　ロッカー・黒板横の棚に置いて良い物

国　語	書写道具（必要になった時だけ）
数　学	なし
社　会	資料集・地図帳
理　科	なし
英　語	ワークブック
音　楽	教科書・ジョイフルリング・ファイル・リコーダー
美　術	教科書・資料集・デザインセット（アクリルガッシュ） 色鉛筆（必要なときのみ）　※スケッチブック（基本，美術室）
保　体	保健の教科書・実技の教科書・保健ノート
技　術	教科書・ノート・技家ノート（技術分野）
家　庭	教科書・技家ノート（家庭分野）・ファイル・裁縫セット（使用する期間のみ）
道　徳	私たちの道徳・中学生の道徳・道徳ファイル
その他	総合ファイル・進路の学習・朝読書の本

※上記以外は・毎日必ず持ち帰ること
（置いていった場合は・担任の先生が預かります）
※この他に・担任の先生が許可した物は置いてもよい。

２月の行事予定

１日（金）学力テスト，職員会議
５日（火）常任委員会
８日（金）研修日，ＡＬＴ（２年）
１２日（火）公立高校推薦入試
１３日（水）私立高校入試下見
１４日（木）私立高校入試，
新入生入学説明会・体験授業
１８日（月）研修日，部活動中止（～２１日）
１９日（火）職員会議
２０日（水）前期生徒会役員選挙告示，
学習会
２１日（木）１・２年学年末テスト
２２日（金）１・２年学年末テスト
２５日（月）常任委員会
２６日（火）参観日

おしらせ

①１２月に退職された女子用務員の髙橋薫さんの後任として，１月７日付けで，山下佳美さんが着任しました。山下さんは六合中学校の卒業生です。これから，よろしくお願いいたします。

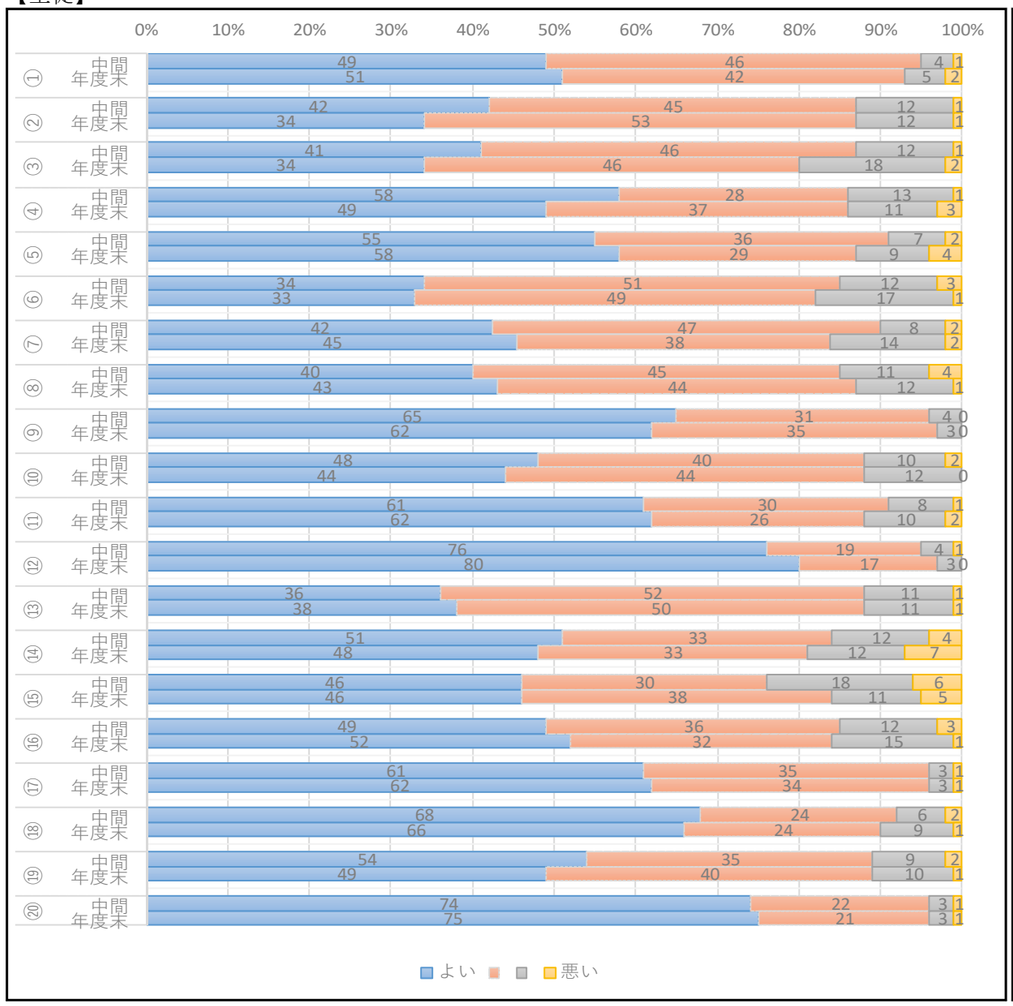
②１２月参観日の全体懇談の際にもお伝えしましたが，女子の制服にスラックスを準備しました。購入を考えている家庭がございましたら，お知らせください。

【学校教育目標】
輝かしい未来を築く　創造性豊かな生徒の育成を目指して
高い知性　豊かな心　強い意志　たくましい体力
【行動の合言葉】
元気にあいさつ　進んで活動　みんなと協力
【年度の重点目標】（重点目標具現化のための取組“３つのビジョン，１０のミッション，２０のアクション”）
『自ら感じ，考え，主体的に行動する生徒の育成』

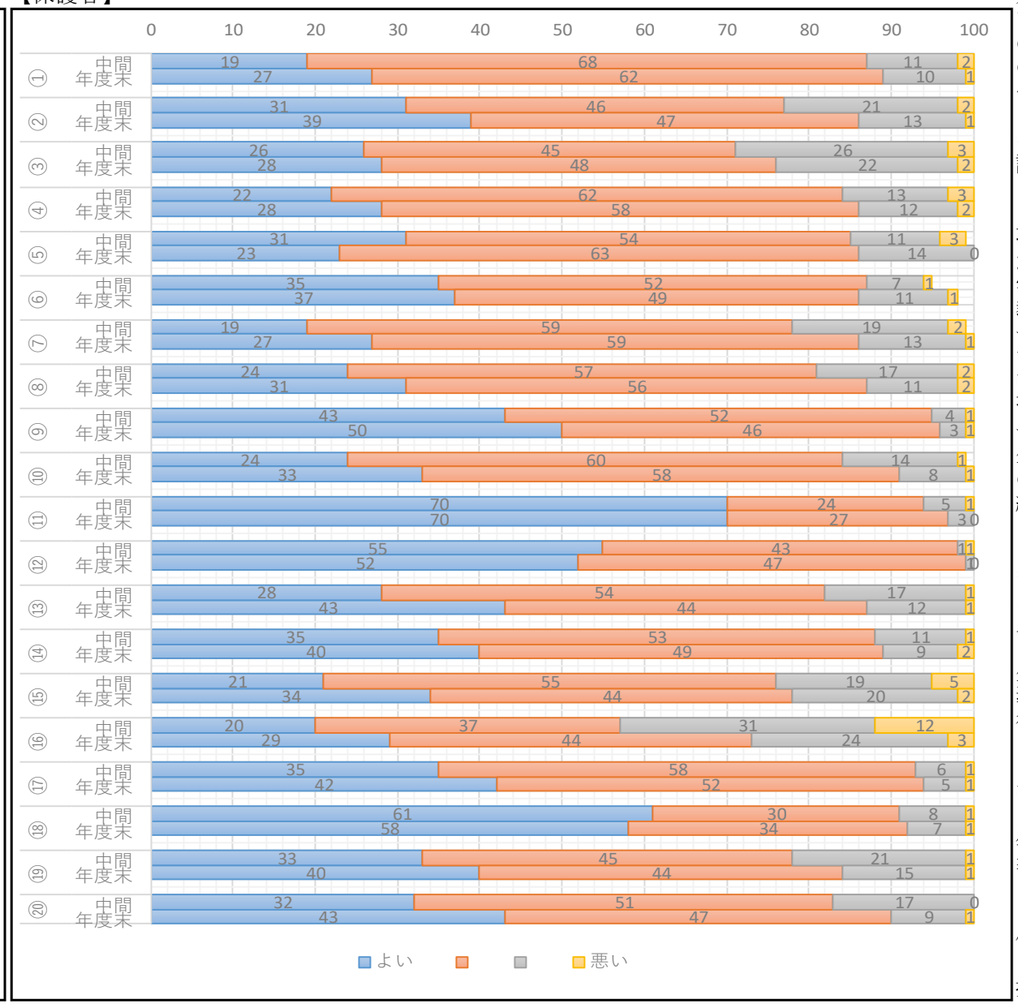
１　主体的な学びを通して，確かな学力を育む	２　生命を尊重し，思いやりの心や自律心を培う。	３　粘り強く，たくましい心身を育む。
(1)教育課程　①地域の特性を生かした特色ある教育課程（社会に開かれた教育課程） ②今日的な教育課題に対応する教育課程	(5)心の教育　⑨豊かな心を育てる道徳教育 ⑩心に響く指導，生きた指導，考えさせる指導で進める道徳教育	(9)健康・安全教育　⑰自他の生命を尊重し，生活の安心・安全意識を高める安全教育 ⑱食育や運動の生活化等を通して健康の保持増進・体力の向上を図る健康教育
(2)学習指導　③主体的な学びを促し，基礎・基本の確実な定着を図る学習指導 ④一人ひとりのよさ・可能性を伸ばす学習指導	(6)特別活動　⑪自主性や創造性を育て，共に生きる喜び・よさを学ばせる特別活動 ⑫魅力があり，活力があり，個が輝く特別活動	(10)食育　⑲食に関する学習や食体験を通じて，食事の自己管理能力を養う食育 ⑳食をめぐる環境を理解し，食に感謝する心を育てる食育
(3)総合的な学習の時間　⑤自ら課題を見つけ，その解決や探求に主体的に取り組む活動 ⑥地域の教育資源を有効活用した特色ある活動	(7)生徒指導　⑬自らを律する心を培い，「よりよく生きる力」を育む生徒指導 ⑭共感的理解に努め，組織的に取り組む生徒指導	
(4)特別支援教育　⑦一人ひとりの特性を生かし，適切な対応・指導に努める特別支援教育 ⑧家庭や関係機関との連携を深め，協働体制で取り組む特別支援教育	(8)キャリア教育　⑮自らの能力や適性をとらえ，将来の生き方や夢に向かうキャリア教育 ⑯社会の一員としての望ましい勤労観・職業観を育むキャリア教育	

平成30年度　年度末学校評価（生徒・保護者）の結果

【生徒】



【保護者】



１２月に平成３０年度のこれまでの教育活動に対する生徒と保護者からの年度末評価（アンケート）を実施しました。ご協力いただき，ありがとうございました。今年度も上記の「３つのビジョン（１　～３），１０のアクション（上 記の（１）～（１０）），２０ のアクション（上記の①～⑳）」への取組について，生徒と保護者からの評価を中間と比較したグラフにしました。

生徒アンケートからは，どの項目も高い評価になっていますが，学習指導（③），総合的な学習の時間（⑤⑥），特別支援教育（⑦），生徒指導（⑭）について，中間評価よりも下がってしまいました。学習指導については，わかる授業の構築と学習サポートの取組，生徒指導については,生徒理解を図る中で，生徒の成長につなげていくための指導に，今後も継続して取り組んでいきます。

保護者評価からは，学習指導（③），特別支援教育（⑦），キャリア教育（⑮⑯）に課題があるという結果となりました。上記と同様，わかる授業の構築と学習サポートを行いながら，生徒の進路指導や個に応じた指導に心がけ，保護者とともに生徒一人一人の成長に関わっていきます。

全校生徒や保護者の皆様からいただいた貴重な意見を踏まえ，教職員で反省し，平成３１年度六合中学校の教育活動の改善を図り，更に発展していけるよう努めていく所存です。今後も生徒や保護者の皆様からの評価（アンケート）を実施していく予定ですので，ご協力とご支援をお願い致します。